

今回は、播種～育苗管理についてです。本田移植後の良好な初期生育につなげるためには、健苗移植が重要です。各管理のポイントをつかみ、健苗を育成しましょう！

## — 播種時のポイント —

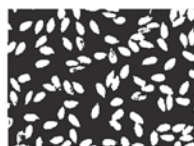
「均一播種」と「130～140g/箱のうすまき」で健苗育成の開始!!

- ① 芽の伸ばしすぎは播種時のばらつきにつながるため、催芽時にハトムネ程度に仕上げてください。
- ② もみは、握っても手につかない程度まで水を切ることで、均一に播種されます。
- ③ 「あつまき」にすると軟弱徒長苗になりますので、適度な「うすまき」で健苗育成を行いましょう。

### 【播種量の目安】

苗の種類	播種量（1箱当り）		必要箱数 （10a当り）
	乾もみ	催芽もみ	
稚苗	130～140g	160～170g	16～18箱

### 【播種密度の目安】



催芽粉120g



催芽粉160g



催芽粉180g

## — 土の準備と育苗期病害防除 —

### 【培土を使用する場合】

分類	品名	袋	1箱当り使用量	1袋のできる箱数
床土	ホーネンス培土	20kg	2.8kg	約7箱
覆土	川西床土 又は 育苗床土（ホーネンス）	20kg	1.25ℓ（1.2kg）	約16箱

### 【床土を作る場合】

分類	品名	袋	1箱当り使用量	1袋のできる箱数
床土	川西床土 又は 育苗床土（ホーネンス）	20kg	2.5ℓ（約2.5kg）	約8箱
	ピートモス	50ℓ	0.8ℓ（4.5合）	約62箱
	稚苗用苗代配合	10kg	25～30g	約400箱
覆土	川西床土 又は 育苗床土（ホーネンス）	20kg	1.25ℓ（1.2kg）	約16箱

### 【育苗期の病害防除薬剤】

薬剤名		規格	処理方法	1規格のできる箱数	適用病害名
カスミン	粒剤	3kg	覆土混和 1箱当たり15～20g	約150～200箱	褐条病、苗立枯細菌病、もみ枯細菌病
	液剤	500ml	播種後、覆土前灌注 1箱当たり4～8倍液50ml	約40～80箱	苗いもち、褐条病、苗立枯細菌病、もみ枯細菌病
タチガレエースM粉剤		1kg	育苗箱土壌に均一混和 1箱当たり6～8g	約125～166箱	苗立枯病、ムレ苗
ダコニール粉剤		3kg	育苗箱土壌に均一混和 1箱当たり15～20g	約150～200箱	苗立枯病

## ◎近年見られる育苗期障害

障害	症状	原因
もみ枯細菌病	坪枯れ症状が出て、発病している苗は容易に抜ける	浸種、催芽、出芽時の高温（特に加温育苗は注意）
褐条病	褐色条斑が鞘葉～葉身にかけて現れる	育苗中の高温・多湿条件で発生しやすい
ムレ苗（ピシウム菌）	坪枯れ症状が出るが、カビは出ない	夜間の気温が低い日が続いたり、高温と低温が繰り返されると発病しやすい

## ◎苗立枯病（苗立枯れを生じさせる病菌とその特徴）

菌の種類	特徴	原因
フザリウム菌	地際部に白色、または淡紅色のカビ	播種後の低温 乾燥⇔多湿の繰返しで発生しやすい
リゾプス菌	地上部に灰色のカビ	出芽温度35℃以上で発生しやすい （多湿条件でも）
トリコデルマ菌	床土に白カビ、その後、青緑色のカビに変化	出芽温度25～35℃で発生しやすい

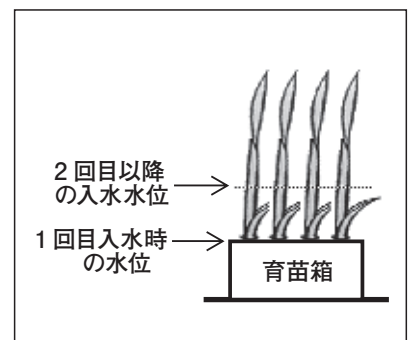
※プール育苗は、もみ枯細菌病、苗立枯病の発生を抑制する働きがあります。

### 注意!!

育苗期の病害が増加傾向です。タチガレエースM粉剤やダコニール粉剤などの薬剤処理を徹底しましょう。

## — プール育苗の管理 —

- ・緑化期終了まで同様の管理です。
- ・初めの入水は硬化初期（1.0～1.2葉）に行い、苗箱の床土面まで湛水してください。
- ・減水により、水深の浅い所で苗箱の1/3以下になったら、草丈の半分以下まで湛水する。移植前まで同様の管理を繰り返してください。
- ・低温が予想される場合は、一時的に深水管理を行いましょう。



# 【育苗の流れ】

## ☆出芽期

管理方法		
温度管理	日中	30～32℃
	夜間	
日数	加温	2～3日程度
	無加温（ハウス）	5～7日程度
	無加温（露地）	7～14日程度
灌水	行わない	
終了目安	出芽長 0.5～1cm	

※注1 管理方法によって出芽にかかる期間が異なるため注意する。

※初が露出した場合は覆土を追加する。

## ☆緑化期

管理方法		
温度管理	日中	20～25℃
	夜間	15～18℃
日数	2～4日	
灌水方法	箱周辺が乾いたら午前中にたっぷり行う。	
終了目安	第1葉の完全展開、草丈 3.5cm	

※注2 被覆資材は第1葉の完全展開（草丈 3.5cm）を目安に除覆する。

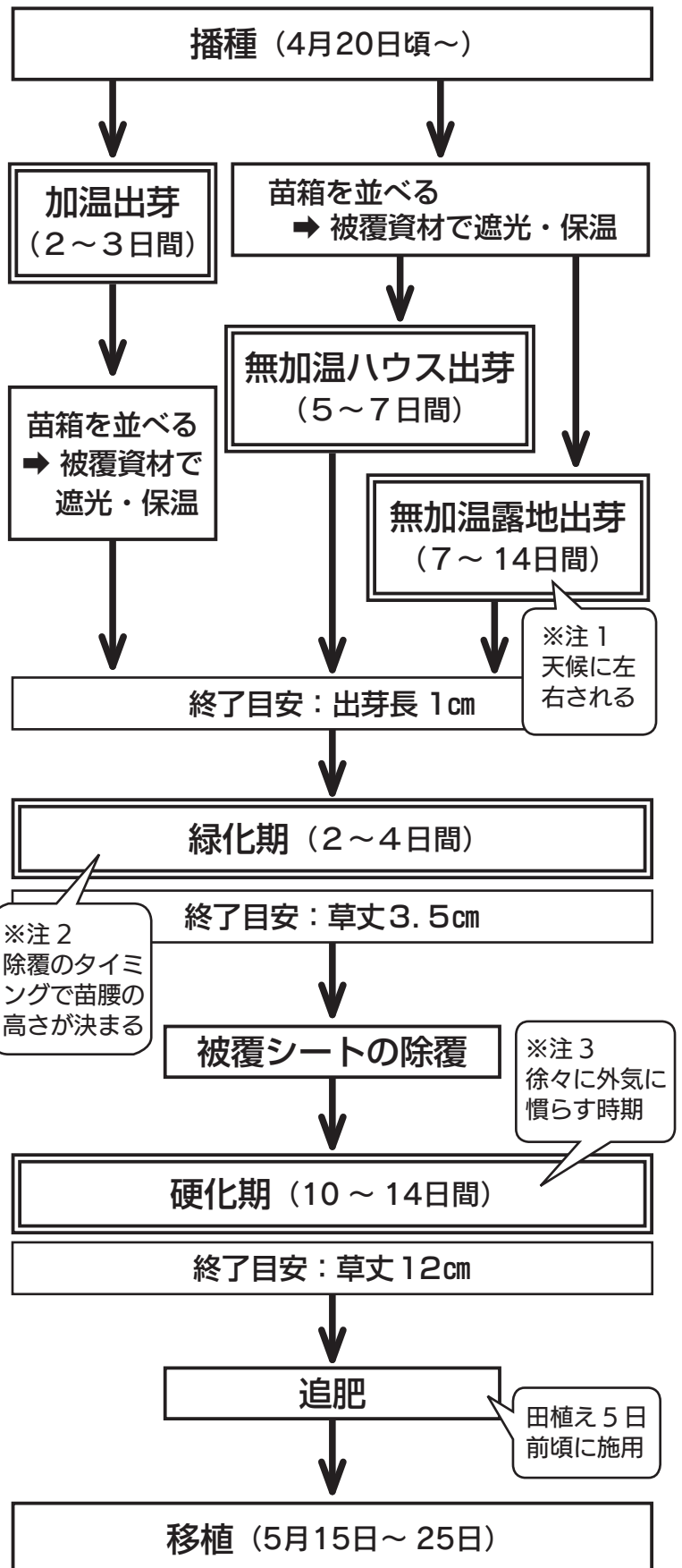
※除覆の遅れは徒長苗の要因となるため注意する。

## ☆硬化期

管理方法		
温度管理	日中	15～20℃
	夜間	10～15℃
日数	10～14日	
灌水方法	1日に1～2回、午前中にたっぷり行う。（夕方を避ける）	
終了目安	草丈 12cm	

※注3 硬化期の前半は8℃以下の低温や20℃以上の高温にならないように注意する。

【プール育苗】  
灌水・入水開始



## — 被覆資材 —

材質により異なった特徴を持ちます。また、異なったシートを2重に被覆することで、安定した効果を発揮します。

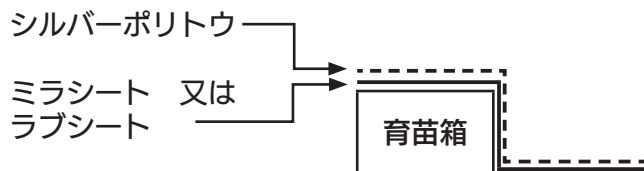
### 【被覆資材特徴一覧】

資材名	効果	特徴及び注意点
ラブシート (不織布)	保温 通気 通水	単独で使用すると過乾燥しやすい。他シートと組み合わせて使用する場合は、ラブシートの上に他シートを被覆する。
ミラシート (白スポンジ系)	保温 保湿	保温効果に優れ、低温が予想される際は有効である。反対に温度が高い場合は床土温度が上昇しやすいため苗ヤケの発生に注意する。
シルバー ポリトウ# 80 (ポリ+アルミ複合)	保温 保湿 遮光	表面のアルミにより遮熱効果があり床土の高温防止に役立つ。また、低温時にも保温効果が期待できる。被覆する際は表裏を確認する。

### 【被覆例】

- ・ミラシート+ラブシート
- ・シルバーポリトウ+ラブシート
- ・シルバーポリトウ+ミラシート 等

### 【被覆シートの掛け方例】



前回の米づくり情報号外で紹介した土づくり資材ですが、価格をさらに抑えることが出来ましたので、再度紹介させていただきます！！  
土づくりはすぐに結果が出にくいいため、今回をきっかけに毎年行っていきましょう！

資材名	保証成分量 (%)	施肥量 (10a)	前回価格 (税込)	特別価格 (税込)
越後の輝き マイ ソイル米スター (15kg)	リン酸1、加里7、苦土2 アルカリ23、ケイ酸30	30kg	1,080円	940円
ソイルキーパー Fe (20kg)	アルカリ35、ケイ酸13.5 苦土1.5、鉄約19	100kg	1,306円	1,140円
魚沼ロマン アイアンスター (20kg)	リン酸8、ケイ酸12、鉄9.5 苦土5、アルカリ17.5、 腐植酸6	60 ~ 80kg	2,214円	1,940円

## 携帯メール会員募集!!

無料(通信料は除く)でタイムリーな生育状況や緊急情報をメールで配信しています。

登録の仕方がわからない方は、携帯を持って普及指導課にお越しください。こちらで登録いたします！

登録は下記メールアドレスへ空メールを送信

[beikoku@haisin.jp](mailto:beikoku@haisin.jp)

または、右記 QR コードをご利用ください。➔



## 予告

次回のおいしい米づくり情報は、本田作業等について掲載する予定です。

ご不明な点等がございましたら JA 普及指導課(TEL777-3786)までお問い合わせください。